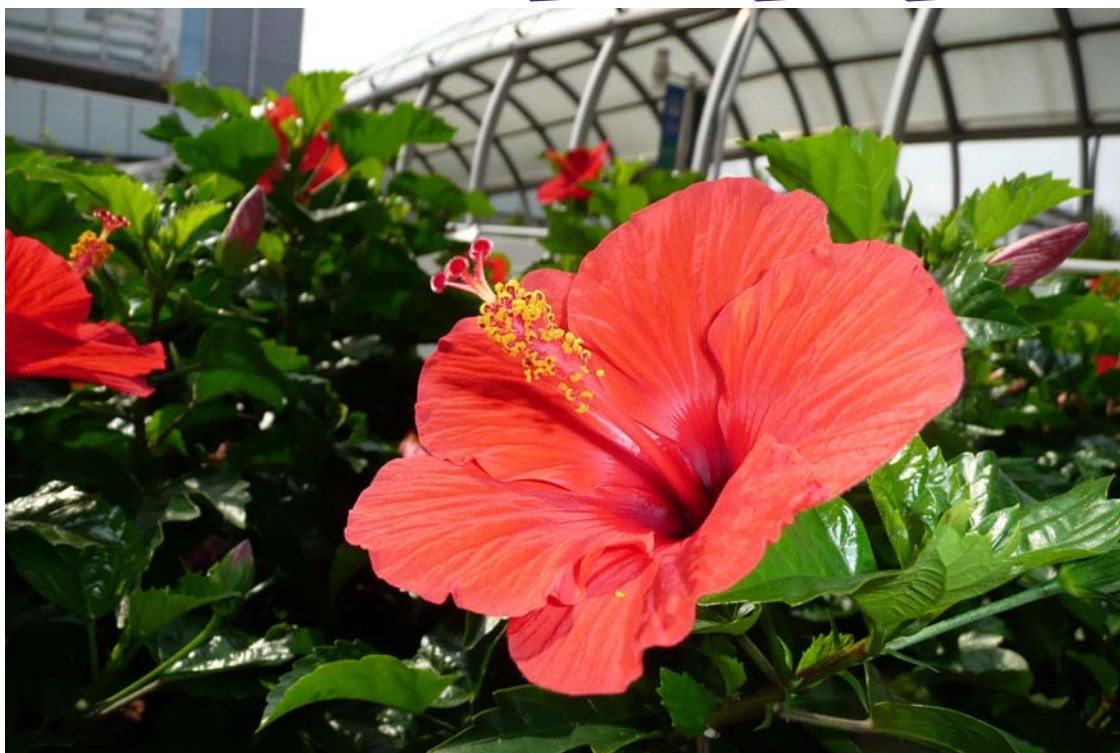




教育センター所報

GALILEI



ハイビスカス

新しい教育 柏崎からの発信

インターネット版(カラー)は
「柏崎市教育情報支援システム」
を検索し、トップ画面右上の
「GALILEI」をクリックすると閲覧で
きます。

平成 22 年 8 月号

柏崎市立教育センター

8月号 CONTENTS



○ 今月の巻頭言	「武士の一言」に学ぶ 教育センター運営委員 第三中学校長 神谷 敬二	1
○ 教育センターたより		
● アクセス（教育研究班）	研修講座スナップショット、教育情報支援システム情報	2
● プロジェクト K（教育研究班・科学技術教育）	研修会・事業の一コマ、紹介します！おススメ教材！	7
● 心の窓（教育相談班）	ふれあいルームから、カウンセリングルームから	11
○ 所員随想「つれづれ」	本間 良子 寺澤 朋法	13
○ 7月の教育センター利用状況		14
○ 9月の行事予定表		15



◆教育センターでは、例年夏休み中に、多くの研修講座を組みます。今年度も情報教育の17講座を筆頭に、特別支援教育、キャリア教育など36講座を実施し、多くの教職員に受講していただきました。その中から印象的だった体験型講座を二つ紹介します。

一つは「小中合同野外研修会」（理科）です。今年度は上越地区科学技術教育研究会と共催だったため、41名の参加がありました。研修地は、中央アルプスの最高峰である木曾駒ヶ岳（標高2,956m）でした。千畳敷カール（2,612m）までは、ロープウェイなどを利用して一気に登りましたが、そこから先は自分の足だけが頼りとなります。途中、コマウスユキソウやクロユリ、チシマギキョウなど、多くの高山植物との出会いがあり、疲れを癒してくれました。標高2,865mにある山荘で一泊、夕焼けが感動的で、大自然の雄大さや神秘さを自分の肌で



感じ取ることができました。

もう一つは、文化振興課と共催で実施している「市内文化財巡り」（社会）です。今年度は、西部地区と国道353号線沿いにある11か所を、1日かけて見学しました。講師の説明をお聞きし、自分の目で確かめながら、多くの文化財と巡り合うことができました。「柏崎市に住んでいながら、また柏崎市の教員をしていながら、初めて知ったことがたくさんあり、大変勉強になった。」とは、毎年、多くの参加者から聞かれる感想です。

紹介した以外にも、今すぐ実践してみたいと意欲をかき立てられたり、取り組む視点を明確にしてくれたりなど、皆さんの心を捉えた講座がいくつもあったことと思います。今の教職員は忙しいといわれています。忙しいからこそ、限られた時間を有効活用して、自分のキャパシティを広げ、心を豊かにしていきたいものです。(nh)

「武士の一言」に学ぶ

教育センター運営委員
柏崎市立第三中学校
校長 神谷 敬二



教職生活も残すところ3年半強となりました。この間、先輩諸氏から「教師は常に研修に励まなければならない」とご指導いただき、「ならば何冊も本を読もう」と頑張って教育書なるものにチャレンジしてみたものの、たった数頁で眠気に負ける自分でした。ところが、今流行の歴史書なるものの場合だけは、どんどんその世界に引き込まれる自分がありました。そこで、ここ数年は、時間があると専ら歴史書と親しむことが多くなりましたが、そんな中で気付いたことがあります。それは、戦国武将たちが残した言葉の中に、今の時代でも大事にしたい考え方や生き方があるということです。そんな武将たちの残した言葉を、手っ取り早く一冊にまとめた本はないだろうかと探していたところ、出会った本が「武士の一言」（火坂雅志 著）です。その一部を紹介します。

「夏の火鉢、^{ひでり}早の傘」（黒田官兵衛の言葉：1577年、中国攻めにやってきた秀吉に恭順し、戦いに功を立てて参謀役に。四国攻めや九州攻めに尽力。関ヶ原の戦いでは東軍に加担してほぼ九州全土を制圧した。）

これは、官兵衛が息子長政に語った教えの一つで「どのような人間であっても、広く大きな気持ちで使わなければならない。暑い夏の盛りの火鉢や早の時の傘はものの役に立たないが、底冷えのする冬、土砂降りの雨ともなれば、なくてはならぬ物になろう。人もそれと同じだ。ある局面では役に立たぬ人間であっても、別の局面になれば思わぬ才を発揮することもある。それゆえ、この言葉をよくよく噛みしめ、寛容な心で接するように。さもなければ、家臣たちはそなたに心服しないであろう。」との意味が込められているようです。

「急用のことなり、^{しずか}静に^{しよ}書すべし」（小早川隆景の言葉：1533－1597。毛利元就の三男として生まれ、安芸の小早川家を相続した。直属の水軍を持ち、毛利軍の一翼を担った。）

祐筆に急ぎの書状を書くよう命じたとき、あわてて筆をとった祐筆に言ったのがこの言葉であると言われています。この言葉の意味することは、「急いでいるということは、裏を返せばその用件が重要であることを意味している。重要であるからこそ、できるだけ早く伝えなければならない。皮肉なもので、一字一句間違っただけで緊張しているときにかぎって間違いをしでかすものである。言葉というものは恐ろしいもので、ちょっとした過ちが大きな誤解を招くこともある。それが合戦の引き金にもなってしまう。」との意味が込められているようです。このことは、人生においても同じことが言えるのではないのでしょうか。「悠々として急げ」という言葉がありますが、いかなる局面でも悠然として、しかも迅速に行動できるわざを身に付けることができれば、生きる上でこれほど心強いことはありません。

戦国時代という死と隣り合わせの中で生き抜いてきた武将たちの言葉だけに、ずしりと重いものを感じます。

教育研究班だより

No.105

平成 22 年 8 月 23 日

アクセス

柏崎市立教育センター 〒945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-1168



研修講座スナップショット！



6・7月に実施した講座の様子を紹介します。講師先生はじめ、受講されたみなさんのお陰でとても充実した研修を行うことができましたこと感謝申し上げます。

6月11日(金) 保護者対応

柏崎市立教育センター 小林 東

★受講者の感想から

保護者と話をする時のコツは、本で読んだり、このようにお話を聞いたりしても、なかなか生かせず、満足いかず、言い方がよくなかったかもしれない、大切なことを聞きそびれた・・・など、自分の未熟さを感じます。

でも、今回、ポイントをしばってお話を聞くことができ、これからある面談にも生かせそうです。

ありがとうございました。



6月24日(木) 教育論文の書き方

上越教育大学准教授 古閑 晶子 様

自分の教育観をより高次なものへと高め、資質能力を向上させる上で、教育実践を論文にまとめることの意義・価値は高い。毎年実施しているこの講座であるが、今年度も教育論文の執筆を予定している先生方が大勢集まり、充実した研修にすることができた。

講師の古閑晶子先生からは、これまでの豊富な経験と実績を基に教育論文の書き方について丁寧に示していただいた。特に、悪い例を具体的に提示・解説していただき、論文の書き方のポイントについて理解を深めることができた。



6月30日(水) 図工と美術をつなぐもの

群馬大学准教授 林 耕史 様

群馬大学准教授の林耕史先生を講師に迎え、図工・美術の意義や授業の本質について研修を深めた。「図工・美術を教えるのではなく、図工・美術を通して子どもたちを教育する」という構えが大切であることについて、共有することができた。実際の授業場面の映像では、子どもたちが「自分で価値や意味を創り出している姿」「美しさを感じとっている姿」また「共生・共創を楽しんでいる姿」がいたる所に表れていた。受講者の明日からの実践に大いに役立つ有意義な研修であった。



7月 2日(金) 救急法講座

柏崎市消防署救急係 田辺 昌敏 様

★受講者の感想から

教育現場における事故発生状況については、要点をおさえた分かりやすいお話でした。最低年1回は実技をと思っています。今年度はAEDを持ってくる人が全くAEDを使えないという想定で実技を行いました。焦ってしまいうまくいかない点など確認することができました。いざという時に落ち着いて対応できるよう、色々な想定で練習しておく必要があると感じました。ありがとうございました。



7月 2日(金) 読書感想文指導と本の修繕実習

柏崎市立図書館館長代理 笠井 吉正 様
学校教育課指導主事 関原 るみ子 様

新学習指導要領において、言語活動の充実が重要視され、読書活動の推進及び学校図書館の活用促進が一層求められている。読書を通じて、読解力や想像力、思考力、表現力等を養うとともに、多くの知識を得たり多様な文化を理解したりすることは、子どもたちにとってとても重要なことである。図書館教育研究部との連携により例年実施しているこの講座であるが、「読書感想文指導」と「本の修繕実習」の2本立てで実施をし、充実した研修の機会とすることができた。



7月 9日(金) 国語教科指導法1

上越教育大学特任准教授 佐藤 佐敏 様

佐藤先生の模擬授業に、受講者は皆引き込まれていた。言葉に対する子どもたちの感覚を自然な形で深めていく発問、言葉にこだわらせ、読みを深めさせていく発問、そして何気ない一つ一つの応答の的確さなど、明日からの実践に大いに役立つ要素がたくさん詰まった模擬授業であった。また、国語の授業を通して人間形成を図っていくというスタンスも参考にしなければならぬ点である。それから、模擬授業における受講者一人一人の発言内容のレベルの高さに感心した。佐藤先生そして国語研究部の皆さんのおかげで、国語教育の重要性と魅力を再認識できた研修であった。



7月20日(火) ユニバーサルデザイン教育の推進

見附市立見附小学校校長 長谷川 清 様
柏崎市立日吉小学校教諭 落合 啓之 様

特別支援教育の考えは、一部の子どものためだけにあるのではない。一人一人の教育的ニーズを把握し、一人一人を大切にするとした教育の原点でもある。今回は、授業におけるユニバーサルデザイン、学校全体で行うユニバーサルデザイン化について、見附小学校長である長谷川清様を講師に迎え研修を深めることができた。学校教育グランドデザインの中央に特別支援教育を掲げ、全教職員の共通認識の下に全校体制で取りまわってきた実際の様子について、たいへん丁寧に示していただき、受講者にとって実りある研修になった。



講習会のテキスト・資料を登録しました

実施日	講座名／資料名
7/13	078_保健統計 保健統計.pdf (テキスト第 6 版)
7/14	075_学校ホームページの管理 NO9_おたより機能講習.pdf (テキスト第 1 版) 学校ホームページの管理.pdf (テキスト第 5 版) 掲載に関する文書例.doc (保護者への同意書の例)
7/27	090_PowerPoint 入門 PowerPoint 入門.pdf (テキスト第 6 版) プレゼンテーションのポイント.ppt (演習用例題プレゼン)
7/28	075_ホームページ作成入門 ホームページ作成入門.pdf (テキスト第 7 版) NO9_おたより機能講習.pdf (テキスト第 1 版) 掲載に関する文書例.doc (保護者への同意書の例)
7/29	084_Excel 入門 (作表の基本と簡単な集計) Excel 入門.pdf (テキスト第 6 版) Excel 入門例題.xls (演習用例題)
7/29	085_Excel 活用 1 (並べ替え、単純な抽出、計算式と基本的な関数) Excel 活用1.pdf (テキスト第 6 版) Excel 活用1例題.xls (演習用例題)
7/30	079_Word 入門 (使いやすい設定、文書作成の基本) Word 入門.pdf (テキスト第 6 版) Word 入門演習用例題.doc (演習用例題)
7/30	080_Word 活用 1 (基本的な表の作成とオートシェイプの活用) Word 活用1.pdf (テキスト第 6 版) Word 活用1演習用例題.doc (演習用例題)
8/2	081_Word 活用 2 (スタイルとテンプレート機能の活用) Word 活用2.pdf (テキスト第 6 版) Word 活用2演習用例題.doc (演習用例題)
8/3	086_Excel 活用 2 (条件判定、複雑な抽出、表引きと便利な関数) Excel 活用2.pdf (テキスト第 7 版) Excel 活用2例題.xls (演習用例題) Excel 串刺し計算例題.xls (演習用例題)
8/5	092-093_画像編集 (入門・中級) 画像処理のための基礎知識.pdf (入門・中級共通の基礎編テキスト第 4 版) 画像編集入門.pdf (入門編テキスト第 4 版) 画像編集的中級.pdf (中級編テキスト第 4 版) 出力サイズ別必要画素数.pdf (出力したい大きさに必要な画素数の資料) 演習データ Web 用.zip (演習用画像:圧縮してありますので解凍してご利用下さい)
8/6	072_情報モラル指導のための教材研究 1 (小学校) 情報モラル指導のための教材研究1.pptx (プレゼンデータ) 情報モラルを知ろう.ppt (小学校向け授業例プレゼン) 情報モラルワークシート記入例.doc (授業例用のワークシート記入例) 情報モラルを知ろう_後編.ppt (小学校向け授業例プレゼン その2) 保護者向けプレゼン.pptx (小学校保護者向けプレゼン)
8/10	073_情報モラル指導のための教勢研究 2 (中学校) 情報モラル指導のための教材研究1.pptx (プレゼンデータ)



実施日	講座名／資料名
	携帯電話とインターネット.pptx（中学校向け授業例プレゼン） 学校別まとめ.pdf（H21 調査アンケートの学校別集計）
8/11	082_Word 活用3（差し込み印刷と宛名印刷） Word 活用3.pdf（テキスト第6版） 携差し込み文書例.doc（差し込み設定用文書） 受講者名簿.xls（差し込むデータのサンプル） 受講者名簿抽出用.xls（差し込むデータのサンプル） 受講者名簿名前定義.xls（差し込むデータのサンプル） 住所録.xls（差し込むデータのサンプル）

スクールオフィスに関するテキストは教育センターコンテンツサーバにも整理して登録しておりますのでご活用下さい。

情報関連研修講座情報

9 月に実施される情報関連講座のご案内

◆H22.09.14(火) Word 活用4(指導案の効率的な作成)

指導案のような複数ページにまたがる表を、効率的に作成するためのポイントについて学習します。今年度から校務 PC に合わせて Word 2003 で実施します。

◆H22.09.29(水) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その4

ICT 活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが、前日までにメールや電話で相談内容をご連絡頂ければ、内容に応じた準備をさせていただきます。

セキュリティ情報

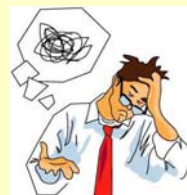
セキュリティホール情報1

マイクロソフトより、8月3日付で緊急の更新として、Windows などの重要な更新が下記のように公開されました。まだ Update が済んでいないようでしたら、至急 Windows Update などを実施していただくようお願いします。

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	深刻度
1	MS10-046 Windows の重要な更新	Windows シェルの脆弱性により、リモートでコードが実行される (2286198)	Windows XP,Vista,7 2003server,2008Server	緊急

【注意】

教育センターの研修用 PC は、この更新を適用した後、自動更新機能の動作がおかしくなり、起動後1時間以上経過しないとマウスの操作も受け付けないほど動きが遅くなってしまいました。WindowsXP の環境において、ネット上でも同様の事例が報告されており、（おそらく特定の環境においてでしょうが）この更新がきっかけとなっているように思われます。各校の PC において同様の症状が発生しているようでしたら、教育センターまでご連絡下さい。現状では根本的な解決策は明らかになっておりませんが、当面の対応方法をお知らせします。



セキュリティホール情報2

マイクロソフトより、8月11日付で8月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように公開されました。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急Windows Updateなどを実施していただくをお願いします。なお、ご利用の環境によっては以下の更新以外にも、別の更新がリストアップされる場合があります。また、一旦更新プログラムが提供された後で再度問題が見つかり、予告なく新たな更新が提供される場合もありますので、「自動更新機能をONにする」、「定期的に更新をチェックする」などして、随時提供される更新が速やかに適用されるようにして下さい。

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	深刻度
1	MS10-047 Windowsの重要な更新	Windows カーネルの脆弱性により、特権が昇格される (981852)	Windows XP,Vista,7 2008server	重要
2	MS10-048 Windowsの重要な更新	Windows カーネルモード ドライバーの脆弱性により、特権が昇格される (2160329)	Windows XP,Vista,7 2003/2008server	重要
3	MS10-049 Windowsの重要な更新	SChannel の脆弱性により、リモートでコードが実行される (980436)	Windows XP,Vista,7 2003/2008server	緊急
4	MS10-050 Windowsの重要な更新	ムービー メーカーの脆弱性により、リモートでコードが実行される (981997)	ムービーメーカー 2.1, 2.6, 6.0	重要
5	MS10-051 Windowsの重要な更新	Microsoft XML コア サービスの脆弱性により、リモートでコードが実行される (2079403)	Windows XP,Vista,7 2008server	重要
6	MS10-052 Windowsの重要な更新	Microsoft MPEG Layer-3 コーデックの脆弱性により、リモートでコードが実行される (2115168)	Windows XP, 2003Server	緊急
7	MS10-053 Internet Explorer の重要な更新	Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (2183461)	IE6,7,8	緊急
8	MS10-054 Windowsの重要な更新	SMB サーバーの脆弱性により、リモートでコードが実行される (982214)	Windows XP,Vista,7 2003/2008server	緊急
9	MS10-055 Windowsの重要な更新	Cinepak Codec の脆弱性により、リモートでコードが実行される (982665)	Windows XP,Vista,7	緊急
10	MS10-056 Word の重要な更新	Microsoft Office Word の脆弱性により、リモートでコードが実行される (2269638)	Word2002,2003,2007 など	緊急
11	MS10-057 Excel の重要な更新	Microsoft Office Excel の脆弱性により、リモートでコードが実行される (2269707)	Excel2002,2003, 2004/2008 for Mac など	重要
12	MS10-058 Windowsの重要な更新	TCP/IP の脆弱性により、特権が昇格される (978886)	Windows Vista,7, 2008Server	重要
13	MS10-059 Windowsの重要な更新	サービスのトレース機能の脆弱性により、特権の昇格が起こる (982799)	Windows Vista,7, 2008Server	重要
14	MS10-060 Windowsの重要な更新	Microsoft .NET 共通言語ランタイムおよび Microsoft Silverlight の脆弱性により、リモートでコードが実行される (2265906)	Windows XP,Vista,7, 2003/2008Server, Silverlight2,3	緊急

注意 警告 重要 緊急は右側ほど深刻度が高く、緊急の対応を要します。

プロジェクト K

(科学技術教育センターだより)

研修会・事業の一コマ

・・・ 研修会の様子&参加者の声など ・・・

○ 宿泊野外研修「木曽駒ヶ岳」(8月1日～2日実施)

◇内 容 上越・糸魚川地区の先生方とあわせて41人で、中央アルプス最高峰、木曽駒ヶ岳に挑みました。標高2,612mのロープウェイ千畳敷駅に降り立つと、周囲は厚いガスにおおわれ真っ白。ガスのかかる中の登山でしたが、雨に当たることもなく、夜には星を見ることができました。二日目は宿泊地の宝剣山荘から木曽駒ヶ岳頂上を目指しました。二日目も残念ながら白いガスの中の登山になりましたが、木曽駒ヶ岳では、野生のサルと出会ったり、コマウスユキソウ(中央アルプス特産)の群落を見たりすることができました。後半はガスも晴れ、千畳敷への下山では、美しい山並みと眼下に広がるお花畑を見ながら下山することができました。植物研究グループの先生方にもご協力いただき、贅沢な講師陣のもと、しっかり研修を積むことができました。



宝剣岳をバックに記念撮影



中央アルプス特産
「コマウスユキソウ」



千畳敷カール (写真提供：今井徹郎先生)

○ 中学校2分野「地球と宇宙」(8月9日実施)

◇会 場 第三中学校

◇内 容 新学習指導要領では、地球と宇宙の学習に月の学習が加わりました。研修会では、学校の窓を使った月の観測方法や透明半球と鏡を使った月の観測方法について紹介しました。

子どもたちにとって、月は普段見慣れている天体であるにもかかわらず(見慣れているからこそ?)、満ち欠けすること以外の事実(月の運動の規則性など)には気付いていないことが多い天体です。ぜひ、観測を行い、「どうして?」「おかしいな?」という気持ちを抱かせてほしいと思います。

○ 要請研修「天体観察会」（7月20日実施）

◇会場 荒浜小学校

◇内容 前半は、星座早見盤の使い方を説明しながら今夜の星空を解説しました。後半は、屋上に上がり実際の星空を観察しました。日没後のまだ明るいうちにフィールドスコープや望遠鏡を使って月や金星、火星、土星を中心に観察し、充分暗くなってからは星座早見盤を使いながら春の大曲線、夏の大三角をヒントにしながら代表的な星座を探し出すことができました。



※大型星座早見盤、フィールドスコープ、天体望遠鏡は貸し出し可能です。ご希望の方は、科学技術教育センター（tel：20-0212、mail：kagaku@kenet.ed.jp）までお問い合わせください。

○ 生物標本参考作品展（7月31～8月14日）

◇会場 ソフィアセンター

◇内容 過去の科学作品展の優秀作品や専門の先生方が作った生物標本を、標本作りの参考にしてもらうために実施している作品展です。ソフィアセンターに来たついでに立ち寄ったり、標本作りのイメージを作るために見にいらしたりと、たくさんの方が見に来てくださいました。作品展の後半では、実際に自分の標本を持ってきて、展示作品と見比べながら名前調べをする子どもの姿も見られました。科学作品展で、子どもたちの頑張った成果に会えるのが楽しみです。



※問合せの中に・・・

標本作りに関する問い合わせの中に、「夏休み中に採集しようと思っても、なかなか思うようなものが採集できないのですが、どうしたらよいですか？」というものが、いくつかありました。実際、夏の生物を対象に標本作りを行おうと思うと、種類も限られてきます。問合せの内容をお聞きしていると、標本作りが夏休みに限定されているように感じている方が多いようです。しかし、「なぜ、その標本を作ろうと思ったのか（テーマ）」をもう一度確認してみましょう。標本をつくるために標本作りをしているのではなく、目的があって、そのための手段として標本作りをしているわけですので、季節は問わないはずです。そのことについて、子どもたちやおうちの方に理解していただく必要があるようです。何かの機会に、子どもたちやおうちの方にお話をさせていただきたいと思います。

★紹介します！おススメ教材！

（センターの教材は貸し出し可能です。どうぞご利用ください。）

研修会等で紹介した教材です。センターの教材は貸し出しも可能です。貸し出しを希望される方は、科学技術教育センター（20-0212）にご連絡ください。

※センターの教材については、貸し出し期間は原則1週間です。ほかに予約が入っていないければ延長することも可能です（要電話連絡）。

 左：フィールド スコープ 下：コメリート法で 撮影した月	○フィールドスコープ 月は、他の天体に比べると大きく見えるため、望遠鏡では倍率が高すぎて視野の中に月が入りきりません。月のクレーターを観察するには、フィールドスコープがむいています。また、フィールドスコープの接眼レンズにコンパクトデジカメのレンズをおしつけて撮影（コリメート法）することで、月の表面の様子を写真に撮ることもできます。小学校4年生の「月と星」、小学校6年生の「月と太陽」、中学校3年生の「地球と宇宙」などの月の観察で、ぜひお使いください。
	○大型透明半球（直径 45cm） 天球の考え方は非常に便利なものですが、子どもたちにとって理解しにくい部分でもあります。特に、太陽の観測では、透明半球を天球に見立てて観測を行いますが、「観測者がいる場所」を「透明半球の中心」に置き換えて考える点が難しいところでもあります。まずは、大型透明半球の内側から外をのぞくことで、「天球」の導入をしてみませんか。 主に太陽の観測に使われる透明半球ですが、鏡を使うことで月の動きを観測することもできますので、太陽と月の動きを同じ半球に記録することも可能です。
	○手回し発電機用電球実験装置 豆電球と発光ダイオードの点灯に必要な電気の量を手回し発電機の手ごたえで体感することができます。装置は8つありますので、班ごとに実験することができます。小学校6年生「電気の利用」だけでなく、中学校1分野「電流の働き」でも使うことができます。 張り切って発電すると、電球が切れますのでご注意ください。
	○ミジンコペーパーモデル 博物館活用教育プログラムの小学校5年生用の教材として紹介されているミジンコのペーパーモデルです。教材としても使うことができますが、窓際につるして風に揺れる様子を見ているだけでも癒されます。型紙は授業に役立つ博物館のHPからダウンロードすることができます。（センターにも型紙あります。） ◆ダウンロード http://museum4teachers.zkh.jp/show00.php?code=50050&t_no=44

お知らせ

○ 科学作品展・科学研究発表会の申し込み締め切りが間近です！

科学作品展・科学研究発表会申し込みの締め切りが、夏休み明け直後にやってきます。忙しいところ大変恐縮ですが、締め切り厳守でお願いします。なお、詳細については、事前に送付した要項をご確認ください。

	申込締切	搬入・提出	搬入・提出先	作品撤収
科学作品展	9/3	作品搬入 9/7～9/8	博物館	9/22、9/24
科学研究発表会	9/10	概要提出 9/14	教育センター	—

○ 天体観察の準備はお済みですか？

小学校4年生「月と星」、小学校6年生「月と太陽」、中学校3年生「地球と宇宙」の单元では、天体観察が必要になります。見せたい天体が「いつ」「どこに」見えるのかを確認しておく必要があります。特に月の場合は、1度逃すと同じ条件（月齢、見える位置や時刻）で観察するには約1ヶ月待たなくてははいけません。いざ、実施間近になってから観察しようと思っても月が出ていないなんてことにもなりかねません。早めにインターネット等を使って、観察するのに条件の良い日を調べておきましょう。

※昼間（子どもたちが学校にいる時間帯）に観察するには、月齢6～12くらい（夕方）、月齢22～24くらい（午前中）、クレーターの様子を観察するには月齢6～9ころ（満月に近いと明るすぎて観察に向かない）が適しています。事前に見えるかどうかを確かめて、自信を持って授業で観察させたいですね。

9月の行事予定（研修会など）

○ 第45回柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展

◇日時 9月11日（土）～9月20日（月・祝）

※表彰式：9月22日（水）16：00～

◇会場 柏崎市立博物館（エントランスホール、特別展示室）

○ 小学校「楽しいおもちゃ作り」

◇日時 9月14日（火）

◇内容 新学習指導要領では、3年生理科につながるように、自然の不思議さや面白さに気づく活動が加わっています。いろいろなおもちゃ作りや活動例の実習を通して、児童に気づかせたいこと、工夫させたいことなどを研修します。生活科や科学クラブの実験にもご活用ください。

○ 上越地区合同野外研修会

◇日時 9月23日（木・祝）

◇内容 6月に開催予定でした上越地区合同野外研修会を、9月23日（秋分の日）に開催します。場所・内容等についてはまだ連絡が来ていませんが、連絡が入り次第、各学校へお知らせしたいと思います。多数ご参加お待ちしております。

○ 第45回柏崎刈羽地区科学研究発表会

◇日時 9月29日（水）

◇会場 教育センター（2階）

どもを避ける姿勢が増加していきます。このようにして高まっていく周囲との緊迫した関係性は、スタートラインにあった本来もっている社会的なふるまいの問題を、よりいっそう増幅した形で再スタートさせます。そうして、このサイクルが繰り返され、問題行動がエスカレートする悪循環の閉回路に入り込んでいきます。

子どもの特性を周囲が理解しながら、「だれでも生じうるもの」として二次障害を認知し、環境と子どもの相互作用に調整や修正の必要があることを、関係者の間で共有することが大切かと思います。

(参考: 齊藤万比古「発達障害が引き起こす二次障害へのケアとサポート」学研)

(文責 カウンセリングルーム 長谷川 大)

＜長期目標・短期目標＞

平成 20 年、21 年に改訂された学習指導要領では、特別支援学校においては、すべての幼児児童生徒に個別の指導計画（一人一人の実態に応じた学校における各教科等の指導の計画）、個別の教育支援計画（中長期的に目標を設定し、関係機関の連携の下に一人一人の必要な支援を実施するための計画）を作成することを義務付けました。また、幼稚園、小・中・高等学校においては、義務付けられてはいないものの、「個別の指導計画や個別の教育支援計画を作成するなどして、個別的な教育的ニーズに応じた指導の工夫を行うこと」、と示されています。各園や学校において、これらをすでに積極的に作成、活用されているところもあると思います。

このうち、個別の指導計画には、長期目標と短期目標が設定されることが一般的ですが、初めて作成に当たられる先生方にとっては、この目標設定が頭を悩ませることの一つかもしれません。この 2 つはその達成期間が異なるだけではありません。1 年スパンとすることが多い長期目標は、そのままでは具体的手立てに結びつかず、その達成のためにどんなことが必要となるのか、さらに分解することができます。この分解されたためあてが学期や数か月スパンの短期目標といえます。短期目標は、より具体的で行動型であることがポイント。具体的な手立てを立てやすくし、客観的で正確な評価ができるようにするためにも、とても大切です。(参考: 「特別支援教育 Q&A」ジアース教育新社)

(文責 長谷川 裕美)

教育相談班 9 月の予定

＜ふれあいルーム＞

10 日(金)～11 日(土)

妙高宿泊体験(妙高青少年自然の家)

13 日(月) 代休

22 日(水) ソフィアセンター

＜学校訪問＞

10 日(金) 9:20～ 鏡が沖中学校

＜カウンセリングルーム＞

3 日(金) 18:30～20:00

いろいろ体験グループ(SST)
(中学生第 2 グループ)

＜その他の予定＞

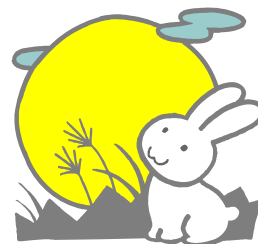
3 日(金) 就学指導委員会 園巡回訪問(小鳩幼稚園)

8 日(水) 就学相談(元気館)

13 日(月) 適応指導教室合同研修会(県立教育センター)

14 日(火) 上越教育大学大学院生視察実習

27 日(月) 第 1 回発達障害にかかる校内事例検討会(高柳中学校区)



「魅力的な人」

教育相談班

相談員 本間 良子

皆さんは、どのような方に魅力を感じますか？

先日、新聞で出逢った、わたしの、実に魅かれた人物をご紹介します。

数学の難問の一つ「ポアンカレ予想」を解決したロシアの数学者グレコリー・ペレルマン氏である。

「ポアンカレ予想」とは、ものの形に関する数学分野の位相幾何学における 3 次元空間の難問とのことだが、この難問に対するペレルマン氏の予想解決は、偉大な科学成果とされ、本年度、米国クレイ数学研究所が賞金 100 万ドルを贈ると決定。話題を集めている。何が注目されているかというと、今回、この賞金を受け取るかどうかとのこと。それもそのはず、このペレルマン氏、2006 年の国際数学者会議決定のあの有名なフィールズ賞の受賞を辞退しているのだ。「自分の証明が正しければ賞は必要ない」との名言付である。現在、ペレルマン氏は隠遁生活とのこと。今回の賞について、「私はほしいものをすべて手に入れた」と辞退する意向とのこと。関係者は交渉するとのことだが、賞金を受け取ったかどうか、私は調べないことにしたい。

名誉や地位の野望をもつことも重要なときもあるに違いない。吠えたり闘ったり自身の意に反しながらも必要なときもあるに違いない。しかし、どのような形であれ、自分の信ずるものへ、生き方を投じることのできる人生こそ、なんとも魅力的ではないか。人の魅力とは、人生の在り方そのものなのかもしれない。特別な業績が必要ではなく、それは、きっと、あなたらしく、私らしく。魅力はその人自身が創るものだから。私自身、真摯であれと反省である。

ところで、このペレルマン氏、記事の中では「変わり者で知られる数学者」と紹介されている。

「美術館」

教育相談班

指導員 寺澤 朋法

先日、東京の根津美術館へ行ってきました。学生の頃は、一日に幾つも美術館やギャラリーを巡るようなことがあったのですが、最近はなかなか出かけることができませんでした。また、根津美術館は日本・中国美術の優品を多く所蔵していますが、最近まで 3 年半もの間、改装の為に閉館していたので、私にとっては本当に待ちに待った観覧でした。

以前から見たかった国宝「那智瀧図」や茶道具の数々は、展示替えて見ることは出来ませんでした。その代わりに目を奪われたのが中国殷・周時代（前 13 ～ 10 世紀）の青銅器でした。多くは祭事の為の道具で、表面に「とうてつ文」と呼ばれる獣の牙や角、人の顔などを表した魔除けの文様がつけられています。器を隙間無く覆い尽くしている線模様は人智を超えた世界に対する人間の畏怖を感じるようですし、長岡市馬高遺跡の火焰土器を彷彿させて、エネルギーに満ち満ちています。気がつく、見始めてから二時間ほど時間が経っていました。

この時期の美術館は、空調もよく効いていて涼しく快適で、薄暗い部屋でスポットライトを浴びる美術品の数々にじっくりと見入ることが出来ます。集中しすぎたのか、見終わった後には、「良いものを見た」という満足感と共に少しの疲労感も残りました。一人の時間を作ってくれた嫁さんに感謝をしつつ、いま見たばかりの美術品を頭の中で反芻しながら、私は美術館を後にしました。

H22年度の教育センター参加・利用状況

	研 修 講 座 ・ 事 業 名		4月の 利用数	5月の 利用数	6月の 利用数	7月の 利用数	H22年度 利用合計数		
教育 研究 班	専門研修講座　＊		2回	3回	5回	5回	15回		
			20人	117人	114人	186人	437人		
	共催研修、研修講座		1回	1回	1回	0回	3回		
			23人	47人	45人	0人	115人		
	学校の要請研修会		0回	0回	0回	0回	0回		
			0人	0人	0人	0人	0人		
	調査研究員会,教科研修員会		0回	1回	0回	0回	1回		
			0人	14人	0人	0人	14人		
	教育情報化研修講座　＊		1回	6回	7回	8回	22回		
			16人	30人	68人	90人	204人		
	情報教育主事の要請支援等		17回	4回	9回	10回	40回		
			104人	15人	26人	105人	250人		
教育 研究 班 ・ 科学 技術 教育	理科研修講座　＊		2回	2回	2回	1回	7回		
			43人	10人	20人	17人	90人		
	学校等の要請研修		0回	1回	2回	2回	5回		
			0人	20人	166人	144人	330人		
	地域の自然研修・観察会		0回	1回	1回	1回	3回		
			0人	44人	9人	32人	85人		
	科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)		0人	0人	4,578人	0人	4578人		
	理科教育の相談・支援		2件	3件	9件	14件	28件		
	理科教材・物品の貸出		3件	3件	14件	7件	27件		
	(教職員研修の合計)		43人	30人	20人	17人	110人		
	教育 相談 班	カウンセリングルーム来室相談		新規相談件数	47件	20件	17件	28件	112件
				のべ相談件数	59件	50件	48件	55件	212件
学校訪問相談		2回	16回	16回	12回	46回			
家庭訪問相談		訪問対象者数	0人	0人	0人	0人	0人		
		訪問のべ回数	0回	0回	0回	0回	0回		
電話相談		4件	3件	2件	0件	9件			
ソーシャルスキルトレーニング		0回	4回	5回	6回	15回			
		0人	20人	28人	31人	79人			
ふれあいルーム在籍人数		小学生	3人	3人	3人	3人	12人		
		中学生	6人	7人	8人	8人	29人		
ふれあいルーム通級日数		17日	18日	22日	15日	72日			
ふれあいルーム通級のべ人数		小学生	36人	42人	46人	35人	159人		
		中学生	47人	58人	107人	62人	274人		
ふれあいルーム学校復帰人数(部分復帰を含む)		6人	6人	7人	7人	26人			
教育団体、PTA、市民等の利用			172人	226人	456人	422人	1276人		
教育センター事業の参加・利用総数			582	739	6,213	1,325	8,859		

####

平成22年度 月間予定表

9月

柏崎市立教育センター

日	曜	研修・行事・会議	内部事務▼・出張等	関係事業・施設貸出等
1	水		▼所内会議 13:00 ▼広報10/5号〆切	育・下校育成～9/24
2	木		計画訪問（高柳小学校：矢沢） 県地区セン第2回代表者会（長岡：所長・酒井）	育・育成座公演（剣野小）14:00
3	金	相・いろいろ体験グループ（中②）18:30	就学指導園巡回（小鳩幼稚園：長谷川裕）9:30 科学作品展会場設営（博物館：科学）PM	9月定例議会開会
4	土			
5	日			
6	月		計画訪問（枇杷島小学校：矢沢）	育・昼間育成活動
7	火			「学力向上推進システム活用事業」説明会（多目）15:00
8	水		学校訪問（刈羽中：小林東）10:30 就学相談（元気館：小林東）PM	貸・退職校長会（一研）13:00 いなほの会学習会 19:00
9	木		計画訪問（柏崎小学校：矢沢） 科学作品展展示準備（博物館：科学）	
10	金	科・科学作品展審査会（博物館） ふ・妙高宿泊体験（妙高青少年自然の家）～11日	学校訪問（鏡が沖中：笠木、寺瀬）	貸・柏刈養護教員会（多目）14:00 貸・退職校長会（相談室）13:00
11	土	科・児童生徒科学作品展（博物館：～9/20まで）		
12	日			
13	月	ふ・代休	適応指導教室合同研修会（県セン）13:00	貸・退職校長会（相談室）13:00
14	火	相・拡大相談班会議 13:00 研・生活科 小学校「楽しいおもちゃづくり」15:00 情・「Word活用4（指導案の効率的な作成）」15:00	文教経済常任委員会	上教大院生視察実習 10:00 貸・事務研（一研）15:00、第三グループ（ミーティング）14:00 音楽教育研究部（多目）15:00
15	水		▼広報10/20号〆切	育・夜間育成活動
16	木		中越心理士会（精神医療セン：小林東）13:00	貸・退職校長会（相談室）14:00
17	金		▼トイレッペーパー払出	9月定例議会開会
18	土			
19	日			
20	月			
21	火	研・「音楽科教科指導法」15:00		
22	水	科・科学作品展表彰式、撤収・作品搬出作業 ふ・ソフィアセンター		
23	木		上越地区合同野外研修会（糸魚川：酒井）	
24	金	研・学校経営「小中一貫教育の推進」15:00	▼紙資源物回収	育・栃尾育成委員来庁 13:00
25	土			
26	日			
27	月		校内事例検討会（高柳小・中：小林東）	
28	火		定例教育委員会	
29	水	研・「技術分野教材研究」15:00 科・児童生徒科学研究発表会（多目ほか）PM 情・「疑問やトラブルに答えるフリーQ&A④」15:00		
30	木	研・「子どもも教師も元気が出る授業づくり」13:00～15:00		
研・教育研究班 科・科学技術教育 相・教育相談班 ふ・ふれあいルーム 情・情報教育研修 育・育成センター 【 】は未確定の行事・時間				

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者
で近代科学の父と言われ、経験的・実証的方
法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

新しい教育の創造を志向する私たちにも
ガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる創造
と検証の精神が必要であるという趣旨から
情報紙の名称を「GALILEI」としています。

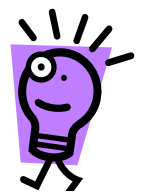
教育センターの情報とともに、柏崎の教育
を広く発信していきます。

所報「GALILEI」 平成22年8月末日発行

編集・表紙写真撮影 中山 博迪

「ガリレイ」に関する意見・感想は、下記へ

E-mail nakayama@kenet.ed.jp



柏崎市立教育センター

TEL(代表) 0257-23-4591
FAX(代表) 0257-23-4610

〒945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31

教育研究班・情報教育 TEL・FAX 23-1168
教育研究班(科学技術教育) TEL 20-0212 FAX 20-0205
教育相談班(カウンセリングルーム) TEL 32-3397
// (電話相談) TEL 32-4115
E-mail k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp